

# 2015年度中央大学貸与奨学金 (東日本大震災による被災学生対象)申請書

中央大学学長 殿

私は、今後の学業を継続していくために 標記奨学金を申請します。

以下の申請内容が事実と相違ないことを誓約するとともに、万一申請内容及び提出書類が事実と異なる場合や退学・休学・学則違反をした場合、奨学金を速やかに一括で返還することを誓約いたします。

なお、採用された際には、後日、提出する「返還誓約書」の記載事項を遵守し、卒業後、滞りなく返還していきます。

申請日 年 月 日

本人 ※自署、朱肉印で 押印	学籍番号				
	学部	学部 院	学科 研究	専攻 コース	
	フリガナ		印	生年月日：(満 歳)	
	氏名			19 年 月 日生	
現住所	〒 -			電話： 携帯：	
連帯保証人 ※自署、朱肉印で 押印	フリガナ		本人との続柄	印(本人と別印)	
	氏名			生年月日：(満 歳)	
	現住所	〒 -  □仮設住宅			電話： 携帯：
	職業	(勤務先名： )			
保証人情報(保証人選任 要件を確認してください) ※本欄のみ、連帯保証人 である父母のどちらかが 代筆することができます。	フリガナ		本人との続柄	生年月日：(満 歳)	
	氏名			19 年 月 日生	
	現住所	〒 -			電話： 携帯：
	職業	(勤務先名： )			
保証人本人に、保証人になる旨の承諾を得たか (該当箇所○を記入)	はい ・ いいえ (承諾を得ていない場合、又は選出要件を満たしていない場合出願は無効です)				
災害救助法適用地域					
被災状況(該当項目に○を記入)	1. 家屋全壊・全焼・全流失 2. 家屋大規模半壊 3. 家屋半壊 4. 家屋一部損壊 5. 父母又は学費負担者が死亡・行方不明 6. その他( )				
本奨学金出願理由 ※家屋の修理等に充当はできません					
希望貸与額	※例・・・2015年4月分～2016年3月分 → (12カ月×月額10万円＝120万円) ( )の空欄内に、例にならって数字を記入してください。 ↓2015年4月～2016年3月の間で指定すること ↓希望貸与額 <b>2015年4月分～( )年( )月分 → ( )カ月×月額10万円＝( )万円</b>				
中央大学経済援助給付奨学金 (自然災害による被災者対象) ※採用年度(該当に○を記入)	2011年度・2012年度・2013年度・2014年度				
奨学金返還額 の確認	受給奨学金	借入金額	備考		
	中央大学貸与奨学金 (東日本大震災による被災学生対象)＝本奨学金	円	＝上記希望貸与額		
	中央大学貸与奨学金 (東日本大震災による被災学生対象) 過年度分	円	＝過年度の貸与金額合計		
	日本学生支援機構奨学金(貸与終了)	円	＝月額×貸与期間		
	日本学生支援機構奨学金(貸与中)	円	＝月額×修業年限までの貸与期間(見込)		
	中央大学貸与奨学金	円	＝年額(48万円 or 72万円)×借用回数		
	中央大学入学時貸与奨学金	円			
	民間団体奨学金(貸与制) 団体名( )	円			
	その他貸与奨学金	円			
卒業後返還金額合計	円				

事務 使用 欄	整理番号	担当者名	返済額の確認